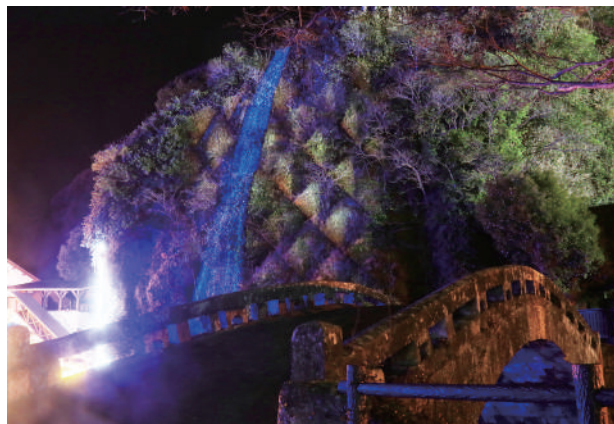




夜を彩る鮮やかな光 つなぎイルミネーション・プロジェクションマッピング

12月23日(金)～1月15日(日)、グリーンゲイトイベント広場にプロジェクションマッピング、つなぎ温泉四季彩にイルミネーションが設置され、津奈木の夜を色鮮やかに彩りました。活性化推進委員会、青年団が中心となり、コロナ禍で気持ちが沈んでしまった人たちに少しでも笑顔になってもらおうと、おとしから始めました。



↑流れる滝をイメージしたプロジェクションマッピング

↓色鮮やかな光に訪れた人は見入っていました



↑川沿いの道を照らす青やピンクの電飾

町のために使ってください 津南保育園歳末助け合い

12月26日(月)、津南保育園から村上慶さん(小津奈木)と鬼塚純至さん(平国下)が、義援金を町へ贈りました。これは、園児たちのおこづかいの一部を町の活動に役立ててもらいたいという思いで集められたものです。少し緊張しながらも2人は義援金を手渡し、町長との会話を楽しんでいました。義援金は町の福祉事業のために活用されます。



↑町長に義援金を手渡す園児

↓子どもたちにプレゼントを届けたサンタとゆかいな仲間たち



子どもたちにサンタからサプライズ サンタがおうちにやってくる！

12月24日(土)、「サンタがおうちにやってくる！」が行われました。これは町内外の有志が扮するサンタクロースが小さな子どもがいる家庭に事前に預かったプレゼントを届ける企画。子どもたちは「本物のサンタだ！」や「サンタさんありがとう」など言いながらうれしそうにサンタからプレゼントを受け取りました。

地域への貢献を高く評価 秋季善行表彰

12月20日(火)、津奈木町地域婦人会が秋季善行表彰を受賞したことを町長に報告しました。これは青少年、交通安全、社会福祉などの活動に対し日本善行会が表彰するもの。会長の石田ミサ子さん(桜戸)は「最初は活動が続けていけるか不安だったが今ではやりがいを感じています。これからも津奈木町を温かく見守っていただけたらと思います」と話していました。



↑受賞した婦人会の人たち

年末年始の事故に注意喚起 交通事故防止キャンペーン

12月21日(水)、年末年始の交通事故防止に合わせて、交通安全母の会(町婦人会)10人と駐在所連絡協議会8人が交通事故防止キャンペーンを水光社津奈木店で開きました。当日は啓発チラシやポケットティッシュなど配布。夜間の外出時は明るい服装を心がけるよう、歩行者目線の対策などを伝え、交通事故防止や防犯を呼びかけました。



↑来店者にチラシなどを配布する婦人会

↓元気よくピースサインをする川崎さん(中央)



これからも健やかに 川崎ヤヲコさん100歳祝い

12月20日(火)、川崎ヤヲコさん(新川)が100歳の誕生日を迎えました。町長からお祝いの言葉と賞状、記念品が贈られる際には、自分で立てて受け取るなど元気な姿を見せた川崎さん。ご家族に長寿の秘訣を伺うと「昔から好き嫌いなく何でもよく食べていた。運動もよくする人だった」と話していました。

↓和気あいあいと話しながら塩もみをする生徒たち



食の大切さ、農業の魅力を学ぶ 中学校大根樽漬け・樽出し体験

津奈木中学校1年生29人が地元特産の大根の「寒漬」づくりに取り組み、12月21日(水)に樽漬け、1月18日(水)に樽出しを体験。干していた大根の葉やひげ根を切り、一つ一つ丁寧に塩もみした後、大きな樽に敷き詰めていきました。十分に水分が抜け、樽出しされた大根は再び校内に干され、2月中旬頃に完成する予定です。